

令和4年度

地方独立行政法人秋田県立病院機構の業務の実績に関する評価結果

- 全体評価調書
- 項目別調書

令和5年9月

秋 田 県

評価基準について

○評価については項目別評価と全体評価により行う。

項目別評価 … 中期計画に掲げた各項目の実施状況と業務の内容及び法人による自己評価結果等を総合的に勘案して実施する。

全体評価 … 項目別評価の結果を踏まえ、業務の実施状況、財務状況、法人のマネジメントの観点から、法人の活動全体について定性的に評価する。

○項目別評価の評価区分と評価基準は次のとおり。

区分	評 価 基 準
S	特に優れた実績を上げている。 知事が特に認める場合
A	年度計画どおり実施している。 達成度が100%以上と認められるもの
B	概ね年度計画どおり実施している。 達成度が80%以上100%未満と認められるもの
C	年度計画を十分には実施できていない。 達成度が80%未満と認められるもの
D	業務の大幅な改善が必要である。 知事が特に認める場合

地方独立行政法人秋田県立病院機構の業務の実績（令和4年度）に関する全体評価調書

全体評価

事業の実施状況について

全体として概ね計画どおり実施していると認められる。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による事業の未実施等により、計画値に満たなかった取組が一部あるものの、両病院ともに、感染対策を十分に行った上で、質の高い医療の提供について、概ね計画どおり事業を実施している。
- 政策医療の提供については、循環器・脳脊髄センターにおいて、医師数が計画数に満たなかったものの、救命救急士の病院実習受入れや県メディカルコントロール協議会への参画などを通じて関係機関との連携強化を図り、24時間365日体制での急性期患者の受入れを継続した。
リハビリテーション・精神医療センターにおいては、精神科救急システムの地域輪番制病院及び県拠点病院として、救急患者の受入れを継続した。
- 循環器・脳脊髄センターの研究体制の強化については、専従の研究員数が計画に達していないが、循環器病対策に関する研究や、県内2大学との共同研究を推進した。
- 医療連携の推進については、循環器・脳脊髄センターにおいて、脳梗塞血栓回収療法治療輪番制への参加を継続したほか、急性期画像連携システムの運用を開始した。
- 地域医療への貢献については、両センターともに、要請に応じた診療支援や医療機関へ画像診断サービスを提供した。
- 災害時における医療救護等については、新型コロナウイルス感染症に係る医療支援として、秋田県コロナ医療支援チーム（ACOMAT）に延べ8人の職員を派遣し、8施設において感染防止拡大に係る指導や助言を行った。

財務状況について

全体として概ね計画どおり実施していると認められるが、医業収益確保に向けた一層の取組が求められる。

- 医業収益は計画値を満たしていないが、新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入により純損失は計画よりも低く抑えられている。

法人のマネジメントについて

収入の確保に関し、一層の取組が求められる。

- 収入を確保するためには、医師の確保に努める必要がある。
- 循環器・脳脊髄センターにおいては、病床利用率が計画を下回ったことから、入院新規患者の確保に努める必要がある。

中期計画の達成状況

中期計画の達成に向け、年度計画が実施されている。

組織、業務運営等に係る改善事項等について

組織、業務の運営等に関し、特に改善を勧告すべき点はない。

項目別評価結果一覧（秋田県立病院機構）

評価項目	自己評価	評価
I 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	B	B
1 質の高い医療の提供	B	B
（1）発症予防に向けた取組	A	A
（2）政策医療の提供	B	B
① 循環器・脳脊髄センター	B	B
② リハビリテーション・精神医療センター（以下「リハセン」という。）	B	B
③ 脳・循環器疾患の三次救急医療と精神科救急の全県拠点病院	A	A
（3）医療従事者の確保・育成	A	A
（4）患者・家族の視点に立った医療サービスの提供	B	B
（5）より安心して信頼される医療の提供	A	A
2 医療に関する調査及び研究	B	B
（1）循環器・脳脊髄センターの研究体制の強化	B	B
（2）研究成果の広報	A	A
3 医療連携の推進及び地域医療への貢献	B	B
（1）医療連携の推進	B	B
（2）地域医療への貢献	A	A
4 災害時における医療救護等	A	A
（1）循環器・脳脊髄センター	A	A
（2）リハセン	A	A

評価項目	自己評価	評価
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	B	B
1 効率的な運営体制の構築	A	A
（1）病院機構全体を一体的に運営する効率的な体制の構築	A	A
（2）経営改革	A	A
2 病院経営に携わる事務部門の職員の確保・育成	A	A
3 収入の確保、費用の節減	B	B
（1）収入の確保	B	B
（2）費用の節減	B	B
III 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画	A	A
IV 短期借入金の限度額	-	-
V 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	-	-
VI 剰余金の使途	-	-
VII 料金に関する事項	-	-
VIII その他業務運営に関する重要事項	A	A
1 施設及び設備の整備に関する計画	A	A
2 人事に関する事項	A	A
3 職員の就労環境の整備	A	A
4 地方独立行政法人法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画	-	-

(参考)

評価基準	評価
特に優れた実績を上げている。	S
年度計画どおり実施している。（100%以上）	A
概ね年度計画どおり実施している。（80%以上100%未満）	B
年度計画を十分には実施できていない。（80%未満）	C
業務の大幅な改善が必要である。	D

地方独立行政法人秋田県立病院機構の業務の実績（令和4年度）に関する項目別調書

			自己評価	評価																		
I 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置			B	B																		
1 質の高い医療の提供			B	B																		
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価																		
(1) 発症予防に向けた取組			A	A																		
<p>■ 行政や各種団体が行う脳卒中、心疾患、認知症の発症予防活動がより効果的に行われるよう、県の中核的な専門医療機関として新たな知見や研修の機会を提供する。 従来の脳ドックに加え、心臓ドックや高度な診断機器を活用した認知症ドックなど検診の充実に努め、両センターが一体となり予防効果の向上に取り組む。</p>	<p>● 循環器・脳脊髄センターは、保健師など発症予防の指導的役割を担う者に対し、県医師会が主催するウェブサイトも活用した保険指導者講習会の開催に協力する。</p> <p>● リハセンは、発症予防の指導的役割を担う者に対し、認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」などの保健指導者講習会をウェブサイトも活用し開催する。</p> <p>● 循環器・脳脊髄センターは、従来の脳ドックに循環器の検査項目を加えたオプションドックの実施を継続する。</p> <p>● 循環器・脳脊髄センターは、リハセンと協力し、認知症のスクリーニング検査を加えた脳ドックの実施を継続する。</p> <p>● リハセンは、認知症のスクリーニング検査を加えた脳ドックを実施する。</p> <p>● 循環器・脳脊髄センターは、リハセンから対象患者の紹介を受け、アルツハイマー型認知症の診断に有用とされている高度な診断機器であるアミロイドPETを実施する。</p>	<p>○ 循環器・脳脊髄センターは、県から県医師会に委託された令和4年度脳卒中発症予防推進事業に参画し、保健指導者の効果的な活動を目的とした講習会を中心になって企画・開催し、講師派遣も行った。</p> <p>○ リハセンは、院内クラスター発生のほか職員の新型コロナウイルス感染症の感染も重なり、保健指導者講習会の開催には至らなかった。</p> <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、従来の脳ドックに循環器及び認知機能に関する検査を加えたオプションコースの実施を継続した。</p> <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、認知症スクリーニング検査を加えた脳ドックを継続して実施した。</p> <p>○ リハセンは、認知症スクリーニング検査を加えた脳ドックを16件実施した。</p> <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、関連学会のガイドライン等に基づき、リハセンと協力してアミロイドPETを6件実施した。</p>		<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施となった取組が一部あったが、年度計画どおり実施していると認められる。</p>																		
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (リハセン)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>検診件数(全体)</td> <td>1,475回</td> </tr> </table>	指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回	指導者講習会開催回数 (リハセン)	1回	検診件数(全体)	1,475回	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (リハセン)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>検診件数(全体)</td> <td>1,155回</td> </tr> </table>	指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回	指導者講習会開催回数 (リハセン)	1回	検診件数(全体)	1,155回	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>指導者講習会開催回数 (リハセン)</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>検診件数(全体)</td> <td>1,183回</td> </tr> </table>	指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	2回	指導者講習会開催回数 (リハセン)	0回	検診件数(全体)	1,183回		
指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回																					
指導者講習会開催回数 (リハセン)	1回																					
検診件数(全体)	1,475回																					
指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回																					
指導者講習会開催回数 (リハセン)	1回																					
検診件数(全体)	1,155回																					
指導者講習会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	2回																					
指導者講習会開催回数 (リハセン)	0回																					
検診件数(全体)	1,183回																					

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																								
(2) 政策医療の提供			B	B	総合的な評価としては概ね年度計画どおり実施していると認められる。																								
① 循環器・脳脊髄センター			B	B	年度計画値に届かなかった取組が一部あったが、概ね年度計画どおり実施していると認められる。 一方、脳と循環器の包括的医療提供体制のさらなる強化に向け、引き続き医師の確保が求められる。																								
<p>■ 脳と循環器の包括的医療に関しては、脳神経系と循環器系の専門医が共同で医療を提供する脳心血管病診療部の充実などにより体制を強化する。</p> <p>脊髄・脊椎疾患の医療に関しては、高齢者が日常生活能力を維持し生活の質を確保できるよう最新医療を提供する。</p> <p>リハビリテーション医療に関しては、回復期リハビリテーション病棟の増床、心臓リハビリテーションを含めた訓練室の拡充、リハビリテーション療法士のリハセンとの積極的な人事交流などにより体制を強化する。</p> <p>認知症医療に関しては、高度な診断機器も活用し認知機能検査体制の充実に努める。</p>	<p>● 脳と循環器の包括的医療に関しては、秋田県循環器病対策推進協議会に参画し計画の実施に寄与するとともに、脳心血管病診療部とリハビリテーション科診療部による急性期から回復期の診療体制を強化する。感染症対応を計画的に行い、急性期の診療機能が失われないように努力する。</p> <p>● 脊髄・脊椎疾患の医療に関しては、高齢者の生活の質確保を目的に、脊椎固定装置を使用した低侵襲腰椎固定術等の最新医療を提供する。</p> <p>● リハビリテーション医療に関しては、回復期リハビリテーション病床の増床、心臓リハビリテーションを含めた訓練室の拡充により更なる体制強化に努める。また、脳卒中連携パスの推進により他医療機関との連携を強化する。</p> <p>● 認知症医療に関しては、リハセンから対象患者の紹介を受け、アミロイドPETを実施する。</p>	<p>○ 脳と循環器の包括的医療に関しては、秋田県循環器病対策推進協議会に参画し計画の実施に寄与した。脳心血管病診療部とリハビリテーション科診療部による合同回診を行い、迅速に回復期リハビリテーションへ移行できるよう診療体制を強化した。 センター内に立ち入る全ての人の体調確認などによる新型コロナウイルス感染症の持ち込み防止対策や、発生時を想定した机上訓練実施などの感染拡大防止対策を継続し、急性期の診療機能が失われないように努力した。</p> <p>○ 脊髄・脊椎疾患の医療に関しては、最新の脊椎固定装置（テラーメイドインプラント）を使用した低侵襲腰椎固定術のほか、病態に合わせて各種の外科治療を継続して実施した。</p> <p>○ リハビリテーション医療に関しては、東棟の改修工事において回復期リハビリテーション病棟の増床と心臓リハビリテーションを含めた訓練室の拡充を行うとともに腰椎治療装置や心肺運動負荷モニタリングシステム等の機器導入により更なる体制強化を図った。また、市立秋田総合病院との間で脳卒中連携パスを推進し、連携を強化した。</p> <p>○ 認知症医療に関しては、関連学会のガイドライン等に基づき、リハセンと協力してアミロイドPETを6件実施した。</p>																											
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>全医師数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数 (全体)</td> <td>24件</td> </tr> </table>	全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	44人	最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	15件	リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	43人	PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	24件	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>全医師数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数 (全体)</td> <td>6件</td> </tr> </table>	全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	23人	最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	5件	リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	43人	PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	6件	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>全医師数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数 (全体)</td> <td>6件</td> </tr> </table>	全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	22人	最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	3件	リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	45人	PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	6件			
全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	44人																												
最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	15件																												
リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	43人																												
PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	24件																												
全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	23人																												
最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	5件																												
リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	43人																												
PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	6件																												
全医師数 (循環器・脳脊髄センター)	22人																												
最新の脊椎固定装置(テラーメイドインプラント)を使用した低侵襲腰椎固定術の件数 (循環器・脳脊髄センター)	3件																												
リハビリテーション療法士数 (循環器・脳脊髄センター)	45人																												
PETを利用した認知症の検査件数 (全体)	6件																												

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等										
<p>② リハセン</p> <p>■ リハビリテーション医療に関しては、循環器・脳脊髄センターとの積極的な人事交流を行い、ロボットによる訓練支援や最新のリハビリテーション療法の導入などにより治療効果の向上に努め、整形外科的疾患も含めた幅広い分野のリハビリテーションを提供するとともに、県が運営する高次脳機能障害相談・支援センターにおいて相談・支援業務を行う。</p> <p>精神医療に関しては、リハビリテーションや短期集中治療の推進、新たな治療法の導入などにより治療効果の向上に努めるとともに、医療観察法に基づく鑑定入院・待機入院を速やかに受け入れ、指定通院については関係機関と連携し支援体制の充実に努める。</p>	<p>● リハビリテーション医療に関しては、複数の種類のロボット訓練を使用目的に応じて効果的に実践する。重度の上肢運動麻痺者に対するバーチャルリアリティ（VR）による作業療法を推進する。</p> <p>● 県が運営する高次脳機能障害相談・支援センターにおいて相談・支援業務を行う。</p> <p>● 精神医療に関しては、新興感染症による診療機能低下を防ぐため、感染対策の徹底に取組、安全な治療環境を維持する。短期集中治療の推進を目的として、急性期治療等の新規クリニカルパスの導入に向けた取組を開始する。急性期治療上の課題となる自殺企図について、組織的な自殺予防対策の整備に向け多職種による検討を開始する。</p> <p>生活行為の向上を図るためのリハビリテーションを多職種で推進し、退院後の生活に向け支援者への繋ぎを丁寧に行う。措置入院患者については、秋田県精神障害者の退院後支援マニュアルに基づいたアセスメントを実施し、保健所等へ情報提供を行う。</p>	<p>○ リハビリテーション医療に関しては、ロボットスーツHALによる訓練支援を脳卒中と神経疾患等の患者に行った。効果を分析したところ、パーキンソンズムに対して一定の改善効果が認められた。また、上肢運動のサポートと反復訓練を行う上肢リハビリ装置 CoCoroe AR2 と CoCoroe PR2 を用いたリハビリテーションを行い、麻痺上肢の運動量増加を図った。重度の上肢運動麻痺者に対するバーチャルリアリティ（VR）による訓練装置を開発し、健常者を対象に試行して評価を開始した。</p> <table border="0"> <tr> <td>・訓練件数</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ロボットスーツHAL</td> <td>262件</td> </tr> <tr> <td> CoCoroe AR2</td> <td>1,467件</td> </tr> <tr> <td> CoCoroe PR2</td> <td>62件</td> </tr> </table> <p>○ 県が運営する高次脳機能障害相談・支援センターにおいて相談・支援業務を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>・相談件数</td> <td>延べ247件</td> </tr> </table> <p>○ 精神医療に関しては、入院患者の感染対策に努め、2病棟と3病棟では新型コロナウイルス感染症の感染を回避した。急性期治療に関わるクリニカルパスの導入に向けて、先進的な取組を行っている他医療機関へ見学等を依頼し日程調整の段階まで進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期した。自殺予防対策については、精神科診療部で大枠の作成を行い、多職種によるワーキンググループを組織して協議を開始した。</p> <p>生活行為の向上を図るため、多職種によるリハビリテーションカンファレンスやソーシャルスキルトレーニング（SST）、服薬教室を丁寧に実施した。</p> <p>措置入院患者については、秋田県精神障害者の退院後支援マニュアルに基づいたアセスメントを実施し、保健所等へ情報提供を行った。</p>	・訓練件数		ロボットスーツHAL	262件	CoCoroe AR2	1,467件	CoCoroe PR2	62件	・相談件数	延べ247件	B	B	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、年度計画数に届かなかった取組が一部あったが、概ね年度計画どおり実施していると認められる。</p>
・訓練件数															
ロボットスーツHAL	262件														
CoCoroe AR2	1,467件														
CoCoroe PR2	62件														
・相談件数	延べ247件														

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																		
<p>認知症医療に関しては、診療科を横断する体制の推進、循環器・脳脊髄センターの高度な診断機器を活用した共同研究などにより提供する医療の向上に努めるとともに、県が運営する認知症疾患医療センターにおける医療提供を推進する。</p> <p>令和5年度の計画値</p> <table border="1" data-bbox="360 1230 710 1382"> <tr> <td>ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)</td> <td>130件</td> </tr> <tr> <td>磁気刺激による治療件数(リハセン)</td> <td>400件</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)</td> <td>24件</td> </tr> </table>	ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	130件	磁気刺激による治療件数(リハセン)	400件	PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	24件	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療観察法に基づく鑑定入院・待機入院を速やかに受け入れるとともに、指定通院については、関係機関との連携強化に向けて検討する。 ● 認知症の多様な原因疾患の鑑別について他施設からの依頼に対して神経放射線学的及び髄液検査による詳細な鑑別診断を行い、複数の診療部が協力し横断的に適確な薬物療法及びリハビリテーションを実施する。 また、日本認知症学会教育施設として認知症医療に関する知識と技量及び倫理観を備えた臨床医を育成し、日本認知症学会専門医取得を目指す。 ● 県が運営する認知症疾患医療センターにおいて医療を提供する。また、若年性認知症に関する相談支援を推進する。 ● 薬剤師による入院患者の服薬指導を推進する。 <p>令和4年度の計画値</p> <table border="1" data-bbox="752 1230 1102 1382"> <tr> <td>ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)</td> <td>300件</td> </tr> <tr> <td>磁気刺激による治療件数(リハセン)</td> <td>150件</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)</td> <td>6件</td> </tr> </table>	ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	300件	磁気刺激による治療件数(リハセン)	150件	PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	6件	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療観察法に基づく鑑定入院・待機入院・指定通院の受け入れ要請はなかった。指定通院については、運営協議会等での情報共有により関係機関との連携強化に努めた。 ○ 認知症の多様な原因疾患の鑑別について他施設からの依頼に対して神経放射線学的、神経心理学的検査及び髄液検査による詳細な鑑別診断を行い、診療科にとらわれず横断的に適確な薬物療法及びリハビリテーションを実施した。 また、リハ科医師1名に認知症専門医を取得させることを目的に臨床経験をさせており、令和5年度に取得予定である。 ・他施設からの急性精神症状患者の対応依頼 264件 ・詳細な鑑別診断(アミロイドPET) 6件 ○ 認知症疾患医療センターとして、かかりつけ医や地域包括支援センターと連携し、紹介患者の検査・診断・治療や自動車運転に関する医学的評価を行い、患者が地域で生活できるよう支援した。 また、自治体、医師会などが主催する研修会への講師派遣及び広報誌の発行により、認知症に対する理解の促進を図るとともに、専門医療相談により、患者・家族、介護関係機関に対する支援を行った。若年性認知症に関する相談支援を推進した。 ・相談件数 1,051件 (うち地域包括支援センター 53件) ・新規外来受診者 408人 (紹介率 80.0%) ・自動車運転に関する医学的評価件数 11件 ・研修会への講師派遣 5回 ・認知症疾患医療センター便り 3回 (延べ5,423か所の医療機関等へ発送) ・認知症疾患医療センター主催研修会(共催を含む) 2件 ・若年性認知症支援コーディネーターによる相談・支援 152件 ○ 服薬指導件数は、新型コロナウイルス感染症の影響で病棟業務に制限があったものの、前年度より110件増加した。 ・指導件数 670件 <p>令和4年度の実績値</p> <table border="1" data-bbox="1149 1230 1498 1382"> <tr> <td>ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)</td> <td>262件</td> </tr> <tr> <td>磁気刺激による治療件数(リハセン)</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)</td> <td>6件</td> </tr> </table>	ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	262件	磁気刺激による治療件数(リハセン)	20件	PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	6件			
ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	130件																						
磁気刺激による治療件数(リハセン)	400件																						
PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	24件																						
ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	300件																						
磁気刺激による治療件数(リハセン)	150件																						
PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	6件																						
ロボットスーツHALによる訓練件数(リハセン)	262件																						
磁気刺激による治療件数(リハセン)	20件																						
PETを利用した認知症の検査件数(全体)(再掲)	6件																						

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
<p>③ 脳・循環器疾患の三次救急医療と精神科救急の全県拠点病院</p>					
<p>■ 両センターとも24時間、365日対応する体制の強化、機能の充実に努め、特に、循環器・脳脊髄センターは、救急隊が搬送する患者受入要請を常に受け入れる。</p>	<p>● 循環器・脳脊髄センターは、秋田県急性期画像連携推進協議会に参画し、遠隔画像診断システムを運用する。 また、脳・循環器患者の受け入れ体制の強化と救急患者の応需率の向上を図り、メディカルコントロール協議会への参画や救急隊との各種研修を通じ、全県からの脳・循環器患者の受け入れを推進する。</p> <p>● リハセンは、秋田県精神科救急システムの地域輪番病院及び県拠点病院として、常時患者を受け入れる。 患者受け入れの主体を担う3病棟の空床を効率的に確保するため、1病棟、2病棟が担う機能の再検討を行い、各病棟が連携した効果的な病床管理及び病棟機能分化の明確化を推進する。</p>	<p>○ 循環器・脳脊髄センターは、秋田県急性期画像連携推進協議会に参画し、各種調査に協力するとともに、遠隔画像診断システム（急性期画像連携システム）を運用した。 また、搬送件数や応需状況を救急隊と情報共有し、脳・循環器患者の受け入れ体制の強化と救急患者の応需率の向上に努めた。県傷病者搬送受入協議会やメディカルコントロール協議会へ参画し、救急隊との連携を強化した。新型コロナウイルス感染症の影響により救急隊との症例検討会は中止した。 ・救急救命士の病院実習 10人</p> <p>○ リハセンは、秋田県精神科救急システムの地域輪番病院及び県拠点病院として、要請に応じて常時救急患者を受け入れた。 精神科病棟については、2病棟において優先的に3病棟からの転棟患者受け入れを行い、精神科救急患者受け入れのための空床確保に努めた。</p>	A	A	年度計画どおり実施していると認められる。
<p>(3) 医療従事者の確保・育成</p>					
<p>■ 労働環境の改善、効果的な情報発信などにより医療従事者の確保を図り、特に医師確保については多様な情報収集と採用活動の強化を行う。</p> <p>センター間の人事交流の推進、両センターが一体的に行う研修・教育体制の整備、各種団体や関連学会が主催・運営する研修会や教育システムの活用により医療従事者の育成に努める。</p> <p>令和5年度の計画値 病院機構の医師数(全体) 63人</p>	<p>● 労働環境の改善を図り、ウェブサイトを活用し情報発信を行う。</p> <p>● 医師確保については多様な情報収集と採用活動を行う。</p> <p>● センター間における人事交流を行う。</p> <p>● 両センターが一体となって行う研修を推進する。 また、各種団体や関連学会が主催・運営する研修会や教育システムを活用し、医療従事者の育成を行う。</p> <p>令和4年度の計画値 病院機構の医師数(全体) 38人</p>	<p>○ 外部産業医による毎月の巡視や随時面談の実施等により労働環境の改善を図った。 また、医療従事者の確保に向けてウェブサイト等を活用した情報発信を行った。</p> <p>○ 医師の派遣元大学、医師のネットワーク、人材紹介会社等を通じて情報収集したほか、医師募集のための動画やパンフレットの作成に着手した。</p> <p>○ センター間において人事交流を行った。 ・看護師 4人 ・薬剤師 2人 ・臨床検査技師 1人</p> <p>○ 両センター機能訓練部作業療法室にて月に2回Web形式で合同研修会を実施した。また、各種関連団体等の学会・研修会への参加により、医療従事者の資格維持や育成に努めた。 ・学会、研修会への参加回数 循環器・脳脊髄センター 延べ568回 リハセン 延べ317回</p> <p>令和4年度の実績値 病院機構の医師数(全体) 38人</p>	A	A	年度計画どおり実施しているが、引き続き中期計画達成に向けた取組が求められる。

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																								
(4) 患者・家族の視点に立った医療サービスの提供																													
<p>■ 療養環境やホスピタリティを、県民や患者・家族の視点から定期的に点検・評価し、その結果に基づく改善や職員研修を行う。患者の権利を尊重し、患者・家族が信頼して利用できる医療サービスの体制整備に努める。</p> <p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>研修会開催回数(リハセン)</td> <td>1回</td> </tr> </table>	研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回	研修会開催回数(リハセン)	1回	<p>● 療養環境やホスピタリティを、県民や患者・家族の視点から定期的に点検・評価する方法を調査する。</p> <p>● 患者の権利を尊重し、患者・家族が信頼して利用できる医療サービスの体制整備と共に、安心して医療を受けられるような感染症対策に努める。</p> <p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>－回</td> </tr> <tr> <td>研修会開催回数(リハセン)</td> <td>－回</td> </tr> </table>	研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	－回	研修会開催回数(リハセン)	－回	<p>○ 療養環境やホスピタリティの改善に向けて、患者満足度調査や退院患者アンケートを実施するとともに、調査方法の見直しについて調査した。</p> <p>○ 患者の権利を尊重し、患者・家族が信頼して利用できる医療サービスの体制整備を図るため、循環器・脳脊髄センターにおいて身体抑制の同意書の運用方法を見直し、リハセンにおいて精神科病床の入院患者について行動制限を最小化することに努めたほか、両センターにおいて、県内の感染状況や患者の状態に応じて新型コロナウイルス感染症にかかる面会制限の緩和を行った。また、新型コロナウイルス感染症に対する様々な感染防止策の徹底を図るなど、安心して医療を受けられるような感染症対策に努めた。</p> <p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>－回</td> </tr> <tr> <td>研修会開催回数(リハセン)</td> <td>－回</td> </tr> </table>	研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	－回	研修会開催回数(リハセン)	－回	B	B	概ね年度計画どおり実施していると認められる。												
研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	1回																												
研修会開催回数(リハセン)	1回																												
研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	－回																												
研修会開催回数(リハセン)	－回																												
研修会開催回数 (循環器・脳脊髄センター)	－回																												
研修会開催回数(リハセン)	－回																												
(5) より安心して信頼される医療の提供																													
<p>■ 法令遵守を点検する体制を整備し、医療安全対策・院内感染対策・情報セキュリティ対策に関する組織の強化とともに職員研修、担当職員の育成を推進する。</p> <p>定期的第三者機関による評価を受け改善に努める。</p> <p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> </table>	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回	<p>● 法人全体のリスク管理に対応する体制を整備する。</p> <p>● 両センターのリスク管理部門において、法令遵守意識の向上に向けた職員研修、担当職員の研修派遣などを実施する。</p> <p>● 循環器・脳脊髄センターは、第三者機関による病院機能の評価について受審を検討する。</p> <p>● リハセンは、病院機能向上委員会を中心とし、公益財団法人日本医療機能評価機構が定める評価項目を参考に病院機能の改善活動を継続する。</p> <p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> </table>	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回	<p>○ サイバー攻撃対策を調査・検討するため、専門知識を有する職員からなる作業チームを編成し調査報告書を取りまとめるとともに、リスク管理委員会において当該報告書に基づく検討を行うなど組織的な対応を行った。</p> <p>○ 両センターのリスク管理部門において、法令遵守意識の向上に向けた職員研修、担当職員の研修派遣などを実施した。</p> <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、公益財団法人日本医療機能評価機構に病院機能評価受審申込を行い、令和6年1月の受審に向けてプロジェクトチームを発足した。</p> <p>○ リハセンは、公益財団法人日本医療機能評価機構が提供するWeb研修に参加するとともに、各部署で改善活動に取り組んだ。また、次回の受審について検討し、病院機能評価の認定期間満了に伴い令和6年度に更新審査を受審することとした。</p> <p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)</td> <td>2回</td> </tr> </table>	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	4回	研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回	研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回	A	A	年度計画どおり実施していると認められる。
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(循環器・脳脊髄センター)	4回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (医療安全)(リハセン)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(循環器・脳脊髄センター)	2回																												
研修会職員一人あたり受講回数 (感染管理)(リハセン)	2回																												

I 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置					自己評価	評価					
2 医療に関する調査及び研究					B	B					
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
(1) 循環器・脳脊髄センターの研究体制の強化			B	B	概ね年度計画どおり実施していると認められる。						
<ul style="list-style-type: none"> センターの組織に研究所を明確に位置づけ、診療部門を兼任する研究員のほかに研究に専従する研究員を一定数確保し、脳・脊髄・循環器疾患についてより先駆的な研究及び臨床に応用できる研究を推進して医療水準の向上を図る。 <p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>7人</td> </tr> </table>	専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	7人	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県循環器病対策推進計画に基づき研究を推進する。 センター内の公募研究を推進するとともに、県内大学との研究協力を継続する。 医師の研究活動が過剰な勤務負担とならないように専従の研究員と客員・特任研究員の活用により研究を推進する。 <p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>6人</td> </tr> </table>	専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	6人	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県循環器病対策推進計画に基づき、循環器病対策に関する研究を推進した。 センター内の公募研究を推進したほか、科研費で行う研究や県内の大学との共同研究を継続した。 専従の研究員5人及び客員・特任研究員18人が協力して研究の立案・実施・業績化に貢献し、医師の負担軽減を図った。 ・臨床応用を重視したセンター内公募制度による研究数 16件 ・科研費の新規採択数 2件 <p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>5人</td> </tr> </table>	専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	5人			
専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	7人										
専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	6人										
専従の研究員数 (循環器・脳脊髄センター)	5人										
(2) 研究成果の広報			A	A	年度計画どおり実施していると認められる。						
<ul style="list-style-type: none"> 論文発表を推進し、研究成果をウェブサイトやマスメディアを活用し県民へ広報する。 <p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>35件</td> </tr> </table>	原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	35件	<ul style="list-style-type: none"> 原著論文を年30件以上発表する。 研究成果をウェブサイトやマスメディアを活用し県民へ広報する。 <p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>30件</td> </tr> </table>	原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	30件	<ul style="list-style-type: none"> 原著論文を年33件発表した。うち18件は英文論文である。 研究成果をウェブサイトへ掲載したほか、主な成果を「研究だより」として随時発表した。マスメディアの活用については、より効果的な広報に向けて検討を継続した。 <p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>33件</td> </tr> </table>	原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	33件			
原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	35件										
原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	30件										
原著論文発表件数 (循環器・脳脊髄センター)	33件										

I 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置			自己評価	評価																														
3 医療連携の推進及び地域医療への貢献			B	B																														
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価																														
(1) 医療連携の推進			B	B																														
<p>■ 専門性が高く、二次及び三次救急を担い、回復期リハビリテーションも提供する病院として地域包括ケアシステムにおける役割を明確にし、関係機関との連携を強化する。</p> <p>循環器・脳脊髄センターは秋田市及び周辺地域の二次救急医療機関とともに県の三次医療機関としての連携強化に努め、回復期リハビリテーションの他医療機関との連携パスを推進する。</p> <p>リハセンは精神科救急の地域の輪番病院とともに全県拠点病院としての連携強化に努め、脳卒中地域連携クリニカルパスを推進する。</p>	<p>● 県の医療計画に関わる各種協議会等に参画し計画の実施に寄与するなかで、地域包括ケアシステム・地域医療構想における役割の明確化や関係機関との連携強化を図る。</p> <p>● 循環器・脳脊髄センターは、医療機関の個別の現状や求めるニーズを把握するとともに、画像診断サービスや専門医療を積極的に紹介する。 また、回復期リハビリテーションについては、脳卒中連携パスの利用を推進し患者の受入を行う。</p> <p>● リハセンは、秋田周辺精神科救急医療圏及び由利本荘・にかほ精神科救急医療圏の輪番制に参加し、当日には対象患者を受け入れる。また、全県拠点病院として1年を通じた対象患者を受け入れる。 なお、県の精神科救急医療体制連絡調整委員会に全県拠点病院として参画するとともに、各救急医療圏においても要請に応じて同様の連絡調整委員会に参加し必要な協議等を行う。</p> <p>● 秋田道沿線地域医療連携協議会において関係機関と連携し「脳卒中地域連携クリニカルパス」を活用する。</p>	<p>○ 県の医療計画に関わる各種協議会等に参画し計画の実施に寄与するなかで、地域包括ケアシステムにおける役割の明確化や関係機関との連携強化を図った。</p> <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、画像診断サービスや専門医療をウェブサイトや広報誌等で周知した。脳卒中連携パスを運用し、回復期リハビリテーション患者の受入を行ったが、計画値に至らなかった。 また、秋田周辺地域メディカルコントロール協議会に参画し、脳梗塞血栓回収治療体制の強化のため、秋田大学及び秋田赤十字病院と連携して輪番制への参加を継続したほか、県が進める県内救急告示病院への急性期画像連携システムを運用した。</p> <p>○ リハセンは、精神科救急の地域輪番病院及び全県拠点病院として1年を通じた対象患者を受け入れた。 県、由利本荘・にかほ地区及び秋田市周辺地区の精神科救急医療体制連絡調整委員会に参画し、他医療機関、警察、消防、保健所等と円滑な救急患者の受け入れ等について協議を行った。</p> <p>○ リハセンは、秋田道沿線地域医療連携協議会を開催し、関係機関と連携のうえ「脳卒中地域連携クリニカルパス」を活用した。 ・秋田道沿線地域医療連携協議会 3回</p>		<p>年度計画値に届かなかったものが一部あったが、概ね年度計画どおり実施していると認められる。</p>																														
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>660件</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)</td> <td>200人</td> </tr> <tr> <td>連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>精神科救急件数(リハセン)</td> <td>165件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)</td> <td>175件</td> </tr> </table>	救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	660件	回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	200人	連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	36件	精神科救急件数(リハセン)	165件	脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	175件	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>500件</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)</td> <td>190人</td> </tr> <tr> <td>連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>24件</td> </tr> <tr> <td>精神科救急件数(リハセン)</td> <td>150件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)</td> <td>170件</td> </tr> </table>	救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	500件	回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	190人	連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	24件	精神科救急件数(リハセン)	150件	脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	170件	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>436件</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>精神科救急件数(リハセン)</td> <td>126件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)</td> <td>159件</td> </tr> </table>	救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	436件	回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	191人	連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	8件	精神科救急件数(リハセン)	126件	脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	159件		
救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	660件																																	
回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	200人																																	
連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	36件																																	
精神科救急件数(リハセン)	165件																																	
脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	175件																																	
救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	500件																																	
回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	190人																																	
連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	24件																																	
精神科救急件数(リハセン)	150件																																	
脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	170件																																	
救急搬送件数 (循環器・脳脊髄センター)	436件																																	
回復期リハビリテーション病棟 新規入院患者数(リハセン)	191人																																	
連携パス使用件数 (循環器・脳脊髄センター)	8件																																	
精神科救急件数(リハセン)	126件																																	
脳卒中地域連携クリニカルパス 使用件数(リハセン)	159件																																	

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																								
(2) 地域医療への貢献																													
<p>■ 健康寿命延伸に向け県民へ医療や健康に関する情報を発信するとともに、他医療機関の医療従事者へ教育・研修の機会を提供し、医師を対象に認知症医療の短期研修を行い認知症患者への対応能力向上を図る。</p> <p>医師不足のため診療支援を希望する医療機関へ可能な範囲で医師の派遣を行うとともに、県内医療機関への画像診断サービスを推進する。</p>	<p>● 医療や健康に関して広報誌やウェブサイト等で情報を発信する。</p> <p>● ウェブサイトを活用し、他医療機関の医療従事者、介護施設職員及び地域包括支援センター職員を対象とした研修会を開催するとともに、職員を講師として派遣する。</p> <p>● 医師を対象とした認知症医療の短期研修の開催に向けて準備を進める。</p> <p>● 診療支援を希望する医療機関に対し、可能な範囲で医師の派遣を行う。</p> <p>● 県内医療機関へ画像診断サービスを周知し、実施する。FDG/PETの利用促進について特に推進する。</p>	<p>○ 医療や健康に関してウェブサイトでは情報を発信し、広報誌を発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器・脳脊髄センター 医療連携情報誌ぐりあ 2回 ・リハセン リハセン講演会代替発行物 1回 リハセンだより 2回 <p>○ 循環器・脳脊髄センターは、新型コロナウイルス感染症の影響で、他医療機関の医療従事者を対象とした研修会の開催を中止した。</p> <p>リハセンは、ウェブサイトを活用し、県内の認知症に関わる施設職員を対象とした研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアシリーズ 1回 ・あきた認知症・高次脳機能障害 連携ネットワーク勉強会 1回 <p>また、医療職を講師として派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器・脳脊髄センター 34人 ・リハセン 2人 <p>なお、循環器・脳脊髄センターは、学生実習を積極的に受け入れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生実習 秋田大学医学部 14人 日赤秋田看護大学 72人 その他 13人 <p>○ リハセンは、医学生を対象とした認知症医療の短期研修の開催を予定していたが、検討時期に院内クラスターが発生したため中止した。</p> <p>○ 診療支援を希望する医療機関に対し、可能な範囲で医師を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器・脳脊髄センター 派遣先医療機関 16機関 派遣医師数 延べ40人 ・リハセン 派遣先医療機関 8機関 派遣医師数 延べ8人 <p>○ 県内医療機関に対し、画像診断サービスやFDG/PETについてウェブサイトや広報誌等で周知し、実施した。</p> <p>また、秋田大学のPETが故障したため、全県のPET検査を循環器・脳脊髄センターで受け入れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼のあった医療機関数 循環器・脳脊髄センター 39機関 リハセン 8機関 	A	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施となった取組が一部あったが、年度計画どおり実施していると認められる。																								
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>600件</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (リハセン)</td> <td>250件</td> </tr> </table>	県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	7回	認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	10人	画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	600件	画像診断サービス提供件数 (リハセン)	250件	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>一回</td> </tr> <tr> <td>認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>700件</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (リハセン)</td> <td>100件</td> </tr> </table>	県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	一回	認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	一人	画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	700件	画像診断サービス提供件数 (リハセン)	100件	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>一回</td> </tr> <tr> <td>認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>1,102件</td> </tr> <tr> <td>画像診断サービス提供件数 (リハセン)</td> <td>109件</td> </tr> </table>	県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	一回	認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	一人	画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	1,102件	画像診断サービス提供件数 (リハセン)	109件			
県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	7回																												
認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	10人																												
画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	600件																												
画像診断サービス提供件数 (リハセン)	250件																												
県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	一回																												
認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	一人																												
画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	700件																												
画像診断サービス提供件数 (リハセン)	100件																												
県民向け講演会回数 (循環器・脳脊髄センター)	一回																												
認知症医療短期研修 参加医師数(リハセン)	一人																												
画像診断サービス提供件数 (循環器・脳脊髄センター)	1,102件																												
画像診断サービス提供件数 (リハセン)	109件																												

I 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置						自己評価	評価
4 災害時における医療救護等						A	A
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
(1) 循環器・脳脊髄センター						A	A
<p>■ 災害派遣医療チーム（DMAT）の整備とともに災害拠点病院としての整備を推進し、県内外で開催される研修会や訓練に参加し発災に備える。</p> <p>秋田県災害医療対策本部のコーディネーターチームへ参画する。</p>	<p>● 県内外で開催される研修会や訓練に参加して災害派遣医療チーム（DMAT）隊員の能力向上を図り、発災に備える。</p> <p>● 秋田県災害医療対策本部のコーディネーターチームへ参画する。</p>	<p>○ 災害派遣医療チーム（DMAT）隊員の能力向上を図るため、県内外で開催される訓練へ積極的に参加した。災害要請による派遣はなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田県総合防災訓練 4人 ・災害医療派遣チーム研修 1人 ・東北ブロックDMAT技能維持研修 1人 <p>また、災害に準じて秋田県コロナ医療支援チーム（ACOMAT）に職員を派遣し、感染拡大防止に関する指導及び助言を行ったほか、循環器・脳脊髄センターで受け入れた中和抗体療法患者の搬送を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣 8施設、延べ8人 <p>○ 秋田県災害医療対策本部のコーディネーターチームに医師1人が参画した。</p>			<p>年度計画どおり実施していると認められる。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症に係る医療支援について、県の中心的役割を担った。</p>		
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
(2) リハセン						A	A
<p>■ 災害派遣精神医療チーム（DPAT）の整備とともに災害拠点精神科病院としての整備を推進し、県内外で開催される研修会や訓練に参加し発災に備える。</p>	<p>● 県内外で開催される研修会や訓練に参加して災害派遣精神医療チーム（DPAT）隊員の能力向上及び増員を図り、発災に備える。</p> <p>また、リハセン内のマニュアル、その他関連するマニュアル、文書等を定期的に確認し、必要に応じて改定や整理を行う。</p> <p>● 災害拠点精神科病院の指定に向けて必要な情報収集を行う。また、定期的な意見交換の実施について県と協議する。</p>	<p>○ 内閣府訓練、県災害医療コーディネーター研修などに参加し、災害派遣精神医療チーム（DPAT）隊員の能力向上に努めた。なお、新規隊員の養成研修は、新型コロナウイルス感染症のため県内で開催されなかった。</p> <p>また、リハセン内のマニュアル等の定期更新を行った。</p> <p>○ 県とオンライン会議を2回、体育館等の施設見学を1回実施した。災害拠点精神科病院の指定に向けたロードマップを共有した。</p>			<p>年度計画どおり実施していると認められる。</p>		

					自己評価	評価						
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置					B	B						
1 効率的な運営体制の構築					A	A						
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等							
(1) 病院機構全体を一体的に運営する効率的な体制の構築			A	A	年度計画どおり実施していると認められる。							
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地方独立行政法人法の一部改正に伴う内部統制体制の整備を行うとともに、病院機構を一体的に運営する事務体制の整備を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院機構全体の内部統制体制を検証・評価するためのモニタリングを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各業務におけるモニタリングを行った。 										
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等							
(2) 経営改革			A	A	年度計画どおり実施していると認められる。							
<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営指標を定期的に評価し、経営改善の計画を策定し実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営改善に資する経営指標による定期的な評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 原価計算システムを用いた経営状態の評価を経営本部会議で行った。 										
2 病院経営に携わる事務部門の職員の確保・育成					A	A						
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等							
<ul style="list-style-type: none"> ■ 病院経営を希望する職員を計画的に採用し、各種研修会の受講、病院経営に関する資格の取得、指導的立場の人材育成などにより病院経営に精通した人材の確保と育成に努める。 <p style="text-align: center;">令和5年度の計画値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">病院経営管理士資格所持者数(全体)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">5人</td> </tr> </table>	病院経営管理士資格所持者数(全体)	5人	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院経営を希望する職員を計画的に採用する。 ● 病院経営管理士資格取得のための教育プログラムを受講させる。 <p style="text-align: center;">令和4年度の計画値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">病院経営管理士資格所持者数(全体)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4人</td> </tr> </table>	病院経営管理士資格所持者数(全体)	4人	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病院経営を希望する事務職員を2人採用した。 ○ 病院経営管理士資格取得のための教育プログラムを受講させた。 <ul style="list-style-type: none"> ・病院経営管理士教育プログラム1人受講中 <p style="text-align: center;">令和4年度の実績値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">病院経営管理士資格所持者数(全体)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4人</td> </tr> </table>	病院経営管理士資格所持者数(全体)	4人			年度計画どおり実施していると認められる。	
病院経営管理士資格所持者数(全体)	5人											
病院経営管理士資格所持者数(全体)	4人											
病院経営管理士資格所持者数(全体)	4人											

II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置						自己評価	評価										
3 収入の確保、費用の節減						B	B										
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等												
(1) 収入の確保						B	B										
<p>■ 救急隊や他医療機関との連携強化、医療機能の広報などにより病床利用率の向上に努めるとともに、診療報酬改定へ迅速・適切に対応する。</p>	<p>● 循環器・脳脊髄センターは、医師の働き方改革への対応を進めるとともに診療報酬改定へ迅速・適切に対応する。また、新規患者の確保対策として、救急隊や他医療機関との連携を強化し、病床の効率的な運用を推進する。</p> <p>● リハセンは、秋田周辺精神科救急医療圏及び由利本荘・にかほ精神科救急医療圏の輪番制に参加し、当番日には対象患者を受け入れる。また、全県拠点病院として1年を通じ対象患者を受け入れる。 なお、県の精神科救急医療体制連絡調整委員会に全県拠点病院として参画するとともに、各救急医療圏においても要請に応じて同様の連絡調整委員会に参加し必要な協議等を行う。【再掲】</p> <p>● リハセンは、診療報酬改定へ適切に対応し、医業収入の確保及び増収を図る。</p> <p>● 未収金の発生の未然防止を図るとともに、早期の回収に取り組む。</p>	<p>○ 循環器・脳脊髄センターは、働き方改革に伴う規制の変更に対して医師の宿日直許可を取得したほか、施設基準要件の見直しなどを行い、新たな加算を取得した。 また、救急隊と搬送件数や応需状況を情報共有するなど連携を強化した。 東棟改修工事完了に伴い全ての病棟を稼働し、必要な病床数の確保を行った。また、新型コロナウイルス感染症専用の病床を設置し、中和抗体療法及び軽症患者の受け入れを行った。</p> <p>○ リハセンは、精神科救急の地域輪番病院及び全県拠点病院として対象患者を受け入れた。また、精神科病棟については、2病棟において優先的に3病棟からの転棟患者受け入れを行い、精神科救急患者受け入れのための空床確保に努める方針とした。 県、由利本荘・にかほ地区及び秋田市周辺地区の精神科救急医療体制連絡調整委員会に参画し、他医療機関、警察、消防、保健所等と円滑な救急患者の受け入れ等について協議を行った。【再掲】</p> <p>○ リハセンは、診療報酬改定へ適切に対応し、新たな加算を取得するなど医業収入の確保及び増収に努めた。</p> <p>○ 預り金制度の継続及び入院時の身元保証人の確認を徹底し、入院患者に対する高額療養費制度の手続きや医療費概算額の説明等を実施して未収金発生の未然防止を図った。 また、電話、文書、外部委託による督促を行い、早期回収に努めた。</p>			<p>循環器・脳脊髄センターにおいて、病床利用率が計画値に届かなかったが、概ね年度計画どおり実施していると認められる。</p>												
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>83.5%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(リハセン)</td> <td>87.0%</td> </tr> </table>	病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	83.5%	病床利用率(リハセン)	87.0%	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>66.8%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(リハセン)</td> <td>87.6%</td> </tr> </table>	病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	66.8%	病床利用率(リハセン)	87.6%	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>53.6%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(リハセン)</td> <td>89.4%</td> </tr> </table>	病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	53.6%	病床利用率(リハセン)	89.4%			
病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	83.5%																
病床利用率(リハセン)	87.0%																
病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	66.8%																
病床利用率(リハセン)	87.6%																
病床利用率 (循環器・脳脊髄センター)	53.6%																
病床利用率(リハセン)	89.4%																

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																							
(2) 費用の節減			B	B	概ね年度計画通り実施していると認められる。																							
<p>■ 費用対効果の検討による費用の節減、予算執行の管理・審査体制の強化、多様な契約手法の活用や競争原理の徹底、医薬品・診療材料の在庫管理の徹底、後発医薬品への切り替えに努める。</p>	<p>● 保守契約など費用に関する予算執行の管理を行う。</p> <p>● 物流システムの効果的な運用による在庫管理の徹底、複数年契約や一括の単価契約など多様な契約手法を活用する。</p> <p>● 診療材料の類似品目の集約化によりコストを抑える。</p> <p>● また、後発医薬品については、使用頻度の高い薬剤について切り替えを進める。</p>	<p>○ 財務会計システムにより予算執行の管理を行った。</p> <p>○ 物流システムによる在庫管理を徹底し、期限切れや過剰在庫等の防止に努めたほか、複数年契約など多様な契約手法を活用した。</p> <p>○ 類似の診療材料を集約し、コスト削減に努めた。</p> <p>○ 後発医薬品については、重点的な管理項目にとりあげてその割合を管理し、切り替えを進めた。</p>																										
<p>令和5年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>30.4%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>37.0%</td> </tr> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (リハセン)</td> <td>14.3%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)</td> <td>75.0%</td> </tr> </table>	材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	30.4%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	37.0%	材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	14.3%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	75.0%	<p>令和4年度の計画値</p> <table border="1"> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>24.0%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>60.0%</td> </tr> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (リハセン)</td> <td>13.5%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)</td> <td>75.0%</td> </tr> </table>	材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	24.0%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	60.0%	材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	13.5%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	75.0%	<p>令和4年度の実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>21.9%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)</td> <td>59.9%</td> </tr> <tr> <td>材料費の対医薬収益比率 (リハセン)</td> <td>10.3%</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)</td> <td>81.0%</td> </tr> </table>	材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	21.9%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	59.9%	材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	10.3%	ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	81.0%		
材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	30.4%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	37.0%																											
材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	14.3%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	75.0%																											
材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	24.0%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	60.0%																											
材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	13.5%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	75.0%																											
材料費の対医薬収益比率 (循環器・脳脊髄センター)	21.9%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (循環器・脳脊髄センター)	59.9%																											
材料費の対医薬収益比率 (リハセン)	10.3%																											
ジェネリック医薬品採用率(数量ベース) (リハセン)	81.0%																											

自己評価	評価
A	A

Ⅲ 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																																																																																																					
<p>1 予算</p> <p>収支における赤字幅圧縮へ取り組む。</p> <p>(注) 1 予算 病院機構の業務運営上の予算を、現金主義に基づき作成するもので、県の予算会計に該当するもの</p> <p>2 収支計画 病院機構の業務の収支計画を、発生主義に基づき明らかにし、純利益又は純損失という形で表すもの</p> <p>3 資金計画 病院機構の業務運営上の資金収入・資金支出を、活動区分別（業務・投資・財務）に表すもの</p> <p>令和元年度～令和5年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収</td> <td>営業収益</td> <td>51,022</td> </tr> <tr> <td>医業収益</td> <td>36,029</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>14,142</td> </tr> <tr> <td>その他営業収益</td> <td>851</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>663</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>511</td> </tr> <tr> <td>その他営業外収益</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>8,830</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>4,708</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>3,187</td> </tr> <tr> <td>その他資本収入</td> <td>935</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>60,515</td> </tr> <tr> <td rowspan="13">支</td> <td>営業費用</td> <td>50,600</td> </tr> <tr> <td>医業費用</td> <td>49,529</td> </tr> <tr> <td>給与費</td> <td>30,322</td> </tr> <tr> <td>材料費</td> <td>9,398</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>9,111</td> </tr> <tr> <td>研究研修費</td> <td>698</td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td>1,065</td> </tr> <tr> <td>基金等事業費</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>834</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>11,636</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>4,607</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>7,029</td> </tr> <tr> <td>その他資本支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>63,070</td> </tr> </tbody> </table>	区	分	金額	収	営業収益	51,022	医業収益	36,029	運営費交付金	14,142	その他営業収益	851	営業外収益	663	運営費交付金	511	その他営業外収益	152	資本収入	8,830	運営費交付金	4,708	長期借入金	3,187	その他資本収入	935	計		60,515	支	営業費用	50,600	医業費用	49,529	給与費	30,322	材料費	9,398	経費	9,111	研究研修費	698	一般管理費	1,065	基金等事業費	6	営業外費用	834	資本支出	11,636	建設改良費	4,607	償還金	7,029	その他資本支出	0	計		63,070	<p>1 予算</p> <p>(注) 1 予算 病院機構の業務運営上の予算を、現金主義に基づき作成するもので、県の予算会計に該当するもの</p> <p>2 収支計画 病院機構の業務の収支計画を、発生主義に基づき明らかにし、純利益又は純損失という形で表すもの</p> <p>3 資金計画 病院機構の業務運営上の資金収入・資金支出を、活動区分別（業務・投資・財務）に表すもの</p> <p>令和4年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収</td> <td>営業収益</td> <td>8,726</td> </tr> <tr> <td>医業収益</td> <td>5,749</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>2,865</td> </tr> <tr> <td>その他営業収益</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>その他営業外収益</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>1,147</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>960</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>その他資本収入</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>10,004</td> </tr> <tr> <td rowspan="13">支</td> <td>営業費用</td> <td>9,083</td> </tr> <tr> <td>医業費用</td> <td>8,853</td> </tr> <tr> <td>給与費</td> <td>5,790</td> </tr> <tr> <td>材料費</td> <td>1,036</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>1,897</td> </tr> <tr> <td>研究研修費</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>基金等事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>1,731</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>1,435</td> </tr> <tr> <td>その他資本支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>10,936</td> </tr> </tbody> </table>	区	分	金額	収	営業収益	8,726	医業収益	5,749	運営費交付金	2,865	その他営業収益	112	営業外収益	131	運営費交付金	69	その他営業外収益	62	資本収入	1,147	運営費交付金	960	長期借入金	121	その他資本収入	66	計		10,004	支	営業費用	9,083	医業費用	8,853	給与費	5,790	材料費	1,036	経費	1,897	研究研修費	130	一般管理費	230	基金等事業費	0	営業外費用	122	資本支出	1,731	建設改良費	296	償還金	1,435	その他資本支出	0	予備費	0	計		10,936	<p>1 予算</p> <p>(注) 1 予算 病院機構の業務運営上の予算を、現金主義に基づき作成するもので、県の予算会計に該当するもの</p> <p>2 収支計画 病院機構の業務の収支計画を、発生主義に基づき明らかにし、純利益又は純損失という形で表すもの</p> <p>3 資金計画 病院機構の業務運営上の資金収入・資金支出を、活動区分別（業務・投資・財務）に表すもの</p> <p>令和4年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収</td> <td>営業収益</td> <td>9,141</td> </tr> <tr> <td>医業収益</td> <td>5,558</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>2,858</td> </tr> <tr> <td>その他営業収益</td> <td>725</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>その他営業外収益</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>1,168</td> </tr> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>953</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>その他資本収入</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>10,499</td> </tr> <tr> <td rowspan="13">支</td> <td>営業費用</td> <td>9,033</td> </tr> <tr> <td>医業費用</td> <td>8,830</td> </tr> <tr> <td>給与費</td> <td>5,733</td> </tr> <tr> <td>材料費</td> <td>997</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>2,029</td> </tr> <tr> <td>研究研修費</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>基金等事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>1,738</td> </tr> <tr> <td>建設改良費</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>1,429</td> </tr> <tr> <td>その他資本支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>10,881</td> </tr> </tbody> </table>	区	分	金額	収	営業収益	9,141	医業収益	5,558	運営費交付金	2,858	その他営業収益	725	営業外収益	190	運営費交付金	63	その他営業外収益	127	資本収入	1,168	運営費交付金	953	長期借入金	111	その他資本収入	104	計		10,499	支	営業費用	9,033	医業費用	8,830	給与費	5,733	材料費	997	経費	2,029	研究研修費	71	一般管理費	203	基金等事業費	0	営業外費用	110	資本支出	1,738	建設改良費	309	償還金	1,429	その他資本支出	0	予備費	0	計		10,881			<p>年度計画よりも純損失が抑えられているが、その主な要因は「その他営業収益」（新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入）の増によるものである。計画値に届いていない「医業収益」を確保する必要がある。</p>
区	分	金額																																																																																																																																																																																								
収	営業収益	51,022																																																																																																																																																																																								
	医業収益	36,029																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	14,142																																																																																																																																																																																								
	その他営業収益	851																																																																																																																																																																																								
	営業外収益	663																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	511																																																																																																																																																																																								
	その他営業外収益	152																																																																																																																																																																																								
	資本収入	8,830																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	4,708																																																																																																																																																																																								
	長期借入金	3,187																																																																																																																																																																																								
その他資本収入	935																																																																																																																																																																																									
計		60,515																																																																																																																																																																																								
支	営業費用	50,600																																																																																																																																																																																								
	医業費用	49,529																																																																																																																																																																																								
	給与費	30,322																																																																																																																																																																																								
	材料費	9,398																																																																																																																																																																																								
	経費	9,111																																																																																																																																																																																								
	研究研修費	698																																																																																																																																																																																								
	一般管理費	1,065																																																																																																																																																																																								
	基金等事業費	6																																																																																																																																																																																								
	営業外費用	834																																																																																																																																																																																								
	資本支出	11,636																																																																																																																																																																																								
	建設改良費	4,607																																																																																																																																																																																								
	償還金	7,029																																																																																																																																																																																								
	その他資本支出	0																																																																																																																																																																																								
計		63,070																																																																																																																																																																																								
区	分	金額																																																																																																																																																																																								
収	営業収益	8,726																																																																																																																																																																																								
	医業収益	5,749																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	2,865																																																																																																																																																																																								
	その他営業収益	112																																																																																																																																																																																								
	営業外収益	131																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	69																																																																																																																																																																																								
	その他営業外収益	62																																																																																																																																																																																								
	資本収入	1,147																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	960																																																																																																																																																																																								
	長期借入金	121																																																																																																																																																																																								
その他資本収入	66																																																																																																																																																																																									
計		10,004																																																																																																																																																																																								
支	営業費用	9,083																																																																																																																																																																																								
	医業費用	8,853																																																																																																																																																																																								
	給与費	5,790																																																																																																																																																																																								
	材料費	1,036																																																																																																																																																																																								
	経費	1,897																																																																																																																																																																																								
	研究研修費	130																																																																																																																																																																																								
	一般管理費	230																																																																																																																																																																																								
	基金等事業費	0																																																																																																																																																																																								
	営業外費用	122																																																																																																																																																																																								
	資本支出	1,731																																																																																																																																																																																								
	建設改良費	296																																																																																																																																																																																								
	償還金	1,435																																																																																																																																																																																								
	その他資本支出	0																																																																																																																																																																																								
予備費	0																																																																																																																																																																																									
計		10,936																																																																																																																																																																																								
区	分	金額																																																																																																																																																																																								
収	営業収益	9,141																																																																																																																																																																																								
	医業収益	5,558																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	2,858																																																																																																																																																																																								
	その他営業収益	725																																																																																																																																																																																								
	営業外収益	190																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	63																																																																																																																																																																																								
	その他営業外収益	127																																																																																																																																																																																								
	資本収入	1,168																																																																																																																																																																																								
	運営費交付金	953																																																																																																																																																																																								
	長期借入金	111																																																																																																																																																																																								
その他資本収入	104																																																																																																																																																																																									
計		10,499																																																																																																																																																																																								
支	営業費用	9,033																																																																																																																																																																																								
	医業費用	8,830																																																																																																																																																																																								
	給与費	5,733																																																																																																																																																																																								
	材料費	997																																																																																																																																																																																								
	経費	2,029																																																																																																																																																																																								
	研究研修費	71																																																																																																																																																																																								
	一般管理費	203																																																																																																																																																																																								
	基金等事業費	0																																																																																																																																																																																								
	営業外費用	110																																																																																																																																																																																								
	資本支出	1,738																																																																																																																																																																																								
	建設改良費	309																																																																																																																																																																																								
	償還金	1,429																																																																																																																																																																																								
	その他資本支出	0																																																																																																																																																																																								
予備費	0																																																																																																																																																																																									
計		10,881																																																																																																																																																																																								

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																																																																
<p>【消費税等の取扱い】 上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p> <p>【人件費の見積り】 期間中総額31,123百万円を支出する。 なお、当該金額は、役員報酬、職員基本給、職員諸手当及び法定福利費等の額に相当するものである。</p> <p>【運営費交付金等】 1 運営費交付金は運営費負担金を含む。 2 建設改良費及び長期借入金等元利償還金に充当される運営費交付金等については、経常費助成のための運営費交付金等とする。</p> <p>【脳血管医学振興基金事業に係る寄附金の使途等】 脳血管医学振興基金の事業に充てるものとして受領する寄附金（当該基金の運用によって生じた運用益を含む。）については、基金等事業費の脳血管医学振興基金事業費として支出し、各年度の支出金額は年度計画において定める。</p>	<p>【消費税等の取扱い】 上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p> <p>【人件費の見積り】 当期中総額5,790百万円を支出する。 なお、当該金額は、役員報酬、職員基本給、職員諸手当及び法定福利費等の額に相当するものである。</p> <p>【運営費交付金等】 1 運営費交付金は運営費負担金を含む。 2 建設改良費及び長期借入金等元利償還金に充当される運営費交付金等については、経常費助成のための運営費交付金等とする。</p> <p>【脳血管医学振興基金事業に係る寄附金の使途等】 脳血管医学振興基金の事業に充てるものとして受領する寄附金（当該基金の運用によって生じた運用益を含む。）については、基金等事業費の脳血管医学振興基金事業費として支出し、当期中の支出額は415千円とする。</p>	<p>【消費税等の取扱い】 上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p> <p>【人件費の見積り】 当期中総額5,886百万円を支出した。 なお、当該金額は、役員報酬、職員基本給、職員諸手当及び法定福利費等の額に相当するものである。</p> <p>【運営費交付金等】 1 運営費交付金は運営費負担金を含む。 2 建設改良費及び長期借入金等元利償還金に充当される運営費交付金等については、経常費助成のための運営費交付金等とする。</p> <p>【脳血管医学振興基金事業に係る寄附金の使途等】 脳血管医学振興基金の事業に充てるものとして受領する寄附金（当該基金の運用によって生じた運用益を含む。）については、基金等事業費の脳血管医学振興基金事業費として支出し、当期中の支出額は214千円だった。</p>																																																																																																																																																			
<p>2 収支計画</p> <p>令和元年度～令和5年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入の部</td><td>57,004</td></tr> <tr><td> 営業収益</td><td>56,366</td></tr> <tr><td> 医業収益</td><td>35,978</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>16,136</td></tr> <tr><td> 資産見返負債戻入</td><td>4,133</td></tr> <tr><td> その他営業収益</td><td>119</td></tr> <tr><td> 営業外収益</td><td>638</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>488</td></tr> <tr><td> その他営業外収益</td><td>150</td></tr> <tr><td>臨時利益</td><td>728</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td>58,885</td></tr> <tr><td> 営業費用</td><td>55,946</td></tr> <tr><td> 医業費用</td><td>54,901</td></tr> <tr><td> 給与費</td><td>30,636</td></tr> <tr><td> 材料費</td><td>8,564</td></tr> <tr><td> 経費</td><td>7,718</td></tr> <tr><td> 減価償却費</td><td>7,326</td></tr> <tr><td> 研究研修費</td><td>657</td></tr> <tr><td> 一般管理費</td><td>1,042</td></tr> <tr><td> 基金等事業費</td><td>3</td></tr> <tr><td> 営業外費用</td><td>2,939</td></tr> <tr><td>臨時損失</td><td>821</td></tr> <tr><td>純利益</td><td>▲1,974</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金額	収入の部	57,004	営業収益	56,366	医業収益	35,978	運営費交付金収益	16,136	資産見返負債戻入	4,133	その他営業収益	119	営業外収益	638	運営費交付金収益	488	その他営業外収益	150	臨時利益	728	支出の部	58,885	営業費用	55,946	医業費用	54,901	給与費	30,636	材料費	8,564	経費	7,718	減価償却費	7,326	研究研修費	657	一般管理費	1,042	基金等事業費	3	営業外費用	2,939	臨時損失	821	純利益	▲1,974	<p>2 収支計画</p> <p>令和4年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入の部</td><td>10,054</td></tr> <tr><td> 営業収益</td><td>9,920</td></tr> <tr><td> 医業収益</td><td>5,738</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>3,201</td></tr> <tr><td> 資産見返負債戻入</td><td>869</td></tr> <tr><td> その他営業収益</td><td>112</td></tr> <tr><td> 営業外収益</td><td>134</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>70</td></tr> <tr><td> その他営業外収益</td><td>64</td></tr> <tr><td>臨時利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td>10,853</td></tr> <tr><td> 営業費用</td><td>10,431</td></tr> <tr><td> 医業費用</td><td>10,229</td></tr> <tr><td> 給与費</td><td>5,900</td></tr> <tr><td> 材料費</td><td>943</td></tr> <tr><td> 経費</td><td>1,748</td></tr> <tr><td> 減価償却費</td><td>1,509</td></tr> <tr><td> 研究研修費</td><td>129</td></tr> <tr><td> 一般管理費</td><td>202</td></tr> <tr><td> 基金等事業費</td><td>0</td></tr> <tr><td> 営業外費用</td><td>422</td></tr> <tr><td>臨時損失</td><td>0</td></tr> <tr><td>純利益</td><td>▲799</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金額	収入の部	10,054	営業収益	9,920	医業収益	5,738	運営費交付金収益	3,201	資産見返負債戻入	869	その他営業収益	112	営業外収益	134	運営費交付金収益	70	その他営業外収益	64	臨時利益	0	支出の部	10,853	営業費用	10,431	医業費用	10,229	給与費	5,900	材料費	943	経費	1,748	減価償却費	1,509	研究研修費	129	一般管理費	202	基金等事業費	0	営業外費用	422	臨時損失	0	純利益	▲799	<p>2 収支計画</p> <p>令和4年度（単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入の部</td><td>10,617</td></tr> <tr><td> 営業収益</td><td>10,420</td></tr> <tr><td> 医業収益</td><td>5,548</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>3,270</td></tr> <tr><td> 資産見返負債戻入</td><td>877</td></tr> <tr><td> その他営業収益</td><td>725</td></tr> <tr><td> 営業外収益</td><td>197</td></tr> <tr><td> 運営費交付金収益</td><td>65</td></tr> <tr><td> その他営業外収益</td><td>132</td></tr> <tr><td>臨時利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td>10,783</td></tr> <tr><td> 営業費用</td><td>10,373</td></tr> <tr><td> 医業費用</td><td>10,191</td></tr> <tr><td> 給与費</td><td>5,824</td></tr> <tr><td> 材料費</td><td>912</td></tr> <tr><td> 経費</td><td>1,880</td></tr> <tr><td> 減価償却費</td><td>1,509</td></tr> <tr><td> 研究研修費</td><td>66</td></tr> <tr><td> 一般管理費</td><td>182</td></tr> <tr><td> 基金等事業費</td><td>0</td></tr> <tr><td> 営業外費用</td><td>410</td></tr> <tr><td>臨時損失</td><td>0</td></tr> <tr><td>純利益</td><td>▲166</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金額	収入の部	10,617	営業収益	10,420	医業収益	5,548	運営費交付金収益	3,270	資産見返負債戻入	877	その他営業収益	725	営業外収益	197	運営費交付金収益	65	その他営業外収益	132	臨時利益	0	支出の部	10,783	営業費用	10,373	医業費用	10,191	給与費	5,824	材料費	912	経費	1,880	減価償却費	1,509	研究研修費	66	一般管理費	182	基金等事業費	0	営業外費用	410	臨時損失	0	純利益	▲166			
区 分	金額																																																																																																																																																				
収入の部	57,004																																																																																																																																																				
営業収益	56,366																																																																																																																																																				
医業収益	35,978																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	16,136																																																																																																																																																				
資産見返負債戻入	4,133																																																																																																																																																				
その他営業収益	119																																																																																																																																																				
営業外収益	638																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	488																																																																																																																																																				
その他営業外収益	150																																																																																																																																																				
臨時利益	728																																																																																																																																																				
支出の部	58,885																																																																																																																																																				
営業費用	55,946																																																																																																																																																				
医業費用	54,901																																																																																																																																																				
給与費	30,636																																																																																																																																																				
材料費	8,564																																																																																																																																																				
経費	7,718																																																																																																																																																				
減価償却費	7,326																																																																																																																																																				
研究研修費	657																																																																																																																																																				
一般管理費	1,042																																																																																																																																																				
基金等事業費	3																																																																																																																																																				
営業外費用	2,939																																																																																																																																																				
臨時損失	821																																																																																																																																																				
純利益	▲1,974																																																																																																																																																				
区 分	金額																																																																																																																																																				
収入の部	10,054																																																																																																																																																				
営業収益	9,920																																																																																																																																																				
医業収益	5,738																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	3,201																																																																																																																																																				
資産見返負債戻入	869																																																																																																																																																				
その他営業収益	112																																																																																																																																																				
営業外収益	134																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	70																																																																																																																																																				
その他営業外収益	64																																																																																																																																																				
臨時利益	0																																																																																																																																																				
支出の部	10,853																																																																																																																																																				
営業費用	10,431																																																																																																																																																				
医業費用	10,229																																																																																																																																																				
給与費	5,900																																																																																																																																																				
材料費	943																																																																																																																																																				
経費	1,748																																																																																																																																																				
減価償却費	1,509																																																																																																																																																				
研究研修費	129																																																																																																																																																				
一般管理費	202																																																																																																																																																				
基金等事業費	0																																																																																																																																																				
営業外費用	422																																																																																																																																																				
臨時損失	0																																																																																																																																																				
純利益	▲799																																																																																																																																																				
区 分	金額																																																																																																																																																				
収入の部	10,617																																																																																																																																																				
営業収益	10,420																																																																																																																																																				
医業収益	5,548																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	3,270																																																																																																																																																				
資産見返負債戻入	877																																																																																																																																																				
その他営業収益	725																																																																																																																																																				
営業外収益	197																																																																																																																																																				
運営費交付金収益	65																																																																																																																																																				
その他営業外収益	132																																																																																																																																																				
臨時利益	0																																																																																																																																																				
支出の部	10,783																																																																																																																																																				
営業費用	10,373																																																																																																																																																				
医業費用	10,191																																																																																																																																																				
給与費	5,824																																																																																																																																																				
材料費	912																																																																																																																																																				
経費	1,880																																																																																																																																																				
減価償却費	1,509																																																																																																																																																				
研究研修費	66																																																																																																																																																				
一般管理費	182																																																																																																																																																				
基金等事業費	0																																																																																																																																																				
営業外費用	410																																																																																																																																																				
臨時損失	0																																																																																																																																																				
純利益	▲166																																																																																																																																																				

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																																																																																								
<p>【消費税等の取扱い】</p> <p>1 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。</p> <p>2 控除対象外消費税等負担額及び資産に係る控除対象外消費税等負担額は営業外費用に含まれている。</p> <p>【運営費交付金】</p> <p>運営費交付金収益は運営費負担金収益を含む。</p> <p>3 資金計画</p> <p>令和元年度～令和5年度 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>64,368</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>50,960</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>36,029</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>14,653</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>278</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>3,939</td></tr> <tr><td>有価証券の償還による収入</td><td>2,150</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>126</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>1,663</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>7,769</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>4,582</td></tr> <tr><td>長期借入による収入</td><td>3,187</td></tr> <tr><td>前期中期目標期間からの繰越金</td><td>1,700</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>63,073</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>50,706</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>31,123</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>9,398</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>10,185</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>5,338</td></tr> <tr><td>有価証券の取得による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>4,321</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>1,017</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>7,029</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>4,911</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>2,013</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>105</td></tr> <tr><td>次期中期目標期間への繰越金</td><td>1,295</td></tr> </tbody> </table> <p>【消費税等の取扱い】</p> <p>上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p>	区 分	金額	資金収入	64,368	業務活動による収入	50,960	診療業務による収入	36,029	運営費交付金による収入	14,653	その他の業務活動による収入	278	投資活動による収入	3,939	有価証券の償還による収入	2,150	運営費交付金による収入	126	その他の投資活動による収入	1,663	財務活動による収入	7,769	運営費交付金による収入	4,582	長期借入による収入	3,187	前期中期目標期間からの繰越金	1,700	資金支出	63,073	業務活動による支出	50,706	給与費支出	31,123	材料費支出	9,398	その他の業務活動による支出	10,185	投資活動による支出	5,338	有価証券の取得による支出	0	有形固定資産の取得による支出	4,321	その他の投資活動による支出	1,017	財務活動による支出	7,029	長期借入金の返済による支出	4,911	移行前地方債償還債務の償還による支出	2,013	その他の財務活動による支出	105	次期中期目標期間への繰越金	1,295	<p>【消費税等の取扱い】</p> <p>1 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。</p> <p>2 控除対象外消費税等負担額及び資産に係る控除対象外消費税等負担額は営業外費用に含まれている。</p> <p>【運営費交付金】</p> <p>運営費交付金収益は運営費負担金収益を含む。</p> <p>3 資金計画</p> <p>令和4年度 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>11,834</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>8,856</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>5,749</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>2,934</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>173</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>435</td></tr> <tr><td>有価証券の償還による収入</td><td>350</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>19</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>66</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>1,062</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>941</td></tr> <tr><td>長期借入による収入</td><td>121</td></tr> <tr><td>前期事業年度からの繰越金</td><td>1,481</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>10,935</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>9,204</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>5,958</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>1,036</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>2,210</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>296</td></tr> <tr><td>有価証券の取得による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>286</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>10</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>1,435</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>802</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>618</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>15</td></tr> <tr><td>次期事業年度への繰越金</td><td>899</td></tr> </tbody> </table> <p>【消費税等の取扱い】</p> <p>上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p>	区 分	金額	資金収入	11,834	業務活動による収入	8,856	診療業務による収入	5,749	運営費交付金による収入	2,934	その他の業務活動による収入	173	投資活動による収入	435	有価証券の償還による収入	350	運営費交付金による収入	19	その他の投資活動による収入	66	財務活動による収入	1,062	運営費交付金による収入	941	長期借入による収入	121	前期事業年度からの繰越金	1,481	資金支出	10,935	業務活動による支出	9,204	給与費支出	5,958	材料費支出	1,036	その他の業務活動による支出	2,210	投資活動による支出	296	有価証券の取得による支出	0	有形固定資産の取得による支出	286	その他の投資活動による支出	10	財務活動による支出	1,435	長期借入金の返済による支出	802	移行前地方債償還債務の償還による支出	618	その他の財務活動による支出	15	次期事業年度への繰越金	899	<p>【消費税等の取扱い】</p> <p>1 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。</p> <p>2 控除対象外消費税等負担額及び資産に係る控除対象外消費税等負担額は営業外費用に含まれている。</p> <p>【運営費交付金】</p> <p>運営費交付金収益は運営費負担金収益を含む。</p> <p>3 資金計画</p> <p>令和4年度 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>12,636</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>9,556</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>5,560</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>2,921</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>1,075</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>460</td></tr> <tr><td>有価証券の償還による収入</td><td>350</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>15</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>95</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>1,049</td></tr> <tr><td>運営費交付金による収入</td><td>938</td></tr> <tr><td>長期借入による収入</td><td>111</td></tr> <tr><td>前期事業年度からの繰越金</td><td>1,571</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>11,094</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>9,178</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>5,908</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>1,003</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>2,267</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>487</td></tr> <tr><td>有価証券の取得による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>486</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>1</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>1,429</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>795</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>618</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>16</td></tr> <tr><td>次期事業年度への繰越金</td><td>1,542</td></tr> </tbody> </table> <p>【消費税等の取扱い】</p> <p>上記の数値は消費税及び地方消費税込みの金額を記載している。</p>	区 分	金額	資金収入	12,636	業務活動による収入	9,556	診療業務による収入	5,560	運営費交付金による収入	2,921	その他の業務活動による収入	1,075	投資活動による収入	460	有価証券の償還による収入	350	運営費交付金による収入	15	その他の投資活動による収入	95	財務活動による収入	1,049	運営費交付金による収入	938	長期借入による収入	111	前期事業年度からの繰越金	1,571	資金支出	11,094	業務活動による支出	9,178	給与費支出	5,908	材料費支出	1,003	その他の業務活動による支出	2,267	投資活動による支出	487	有価証券の取得による支出	0	有形固定資産の取得による支出	486	その他の投資活動による支出	1	財務活動による支出	1,429	長期借入金の返済による支出	795	移行前地方債償還債務の償還による支出	618	その他の財務活動による支出	16	次期事業年度への繰越金	1,542			
区 分	金額																																																																																																																																																																												
資金収入	64,368																																																																																																																																																																												
業務活動による収入	50,960																																																																																																																																																																												
診療業務による収入	36,029																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	14,653																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による収入	278																																																																																																																																																																												
投資活動による収入	3,939																																																																																																																																																																												
有価証券の償還による収入	2,150																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	126																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による収入	1,663																																																																																																																																																																												
財務活動による収入	7,769																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	4,582																																																																																																																																																																												
長期借入による収入	3,187																																																																																																																																																																												
前期中期目標期間からの繰越金	1,700																																																																																																																																																																												
資金支出	63,073																																																																																																																																																																												
業務活動による支出	50,706																																																																																																																																																																												
給与費支出	31,123																																																																																																																																																																												
材料費支出	9,398																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による支出	10,185																																																																																																																																																																												
投資活動による支出	5,338																																																																																																																																																																												
有価証券の取得による支出	0																																																																																																																																																																												
有形固定資産の取得による支出	4,321																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による支出	1,017																																																																																																																																																																												
財務活動による支出	7,029																																																																																																																																																																												
長期借入金の返済による支出	4,911																																																																																																																																																																												
移行前地方債償還債務の償還による支出	2,013																																																																																																																																																																												
その他の財務活動による支出	105																																																																																																																																																																												
次期中期目標期間への繰越金	1,295																																																																																																																																																																												
区 分	金額																																																																																																																																																																												
資金収入	11,834																																																																																																																																																																												
業務活動による収入	8,856																																																																																																																																																																												
診療業務による収入	5,749																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	2,934																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による収入	173																																																																																																																																																																												
投資活動による収入	435																																																																																																																																																																												
有価証券の償還による収入	350																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	19																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による収入	66																																																																																																																																																																												
財務活動による収入	1,062																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	941																																																																																																																																																																												
長期借入による収入	121																																																																																																																																																																												
前期事業年度からの繰越金	1,481																																																																																																																																																																												
資金支出	10,935																																																																																																																																																																												
業務活動による支出	9,204																																																																																																																																																																												
給与費支出	5,958																																																																																																																																																																												
材料費支出	1,036																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による支出	2,210																																																																																																																																																																												
投資活動による支出	296																																																																																																																																																																												
有価証券の取得による支出	0																																																																																																																																																																												
有形固定資産の取得による支出	286																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による支出	10																																																																																																																																																																												
財務活動による支出	1,435																																																																																																																																																																												
長期借入金の返済による支出	802																																																																																																																																																																												
移行前地方債償還債務の償還による支出	618																																																																																																																																																																												
その他の財務活動による支出	15																																																																																																																																																																												
次期事業年度への繰越金	899																																																																																																																																																																												
区 分	金額																																																																																																																																																																												
資金収入	12,636																																																																																																																																																																												
業務活動による収入	9,556																																																																																																																																																																												
診療業務による収入	5,560																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	2,921																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による収入	1,075																																																																																																																																																																												
投資活動による収入	460																																																																																																																																																																												
有価証券の償還による収入	350																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	15																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による収入	95																																																																																																																																																																												
財務活動による収入	1,049																																																																																																																																																																												
運営費交付金による収入	938																																																																																																																																																																												
長期借入による収入	111																																																																																																																																																																												
前期事業年度からの繰越金	1,571																																																																																																																																																																												
資金支出	11,094																																																																																																																																																																												
業務活動による支出	9,178																																																																																																																																																																												
給与費支出	5,908																																																																																																																																																																												
材料費支出	1,003																																																																																																																																																																												
その他の業務活動による支出	2,267																																																																																																																																																																												
投資活動による支出	487																																																																																																																																																																												
有価証券の取得による支出	0																																																																																																																																																																												
有形固定資産の取得による支出	486																																																																																																																																																																												
その他の投資活動による支出	1																																																																																																																																																																												
財務活動による支出	1,429																																																																																																																																																																												
長期借入金の返済による支出	795																																																																																																																																																																												
移行前地方債償還債務の償還による支出	618																																																																																																																																																																												
その他の財務活動による支出	16																																																																																																																																																																												
次期事業年度への繰越金	1,542																																																																																																																																																																												

中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
<p>【運営費交付金】 運営費交付金による収入は運営費負担金による収入を含む。</p> <p>【繰越金】 前期中期目標期間からの繰越金及び次期中期目標期間への繰越金には、当期開始前に運用を開始し、当期中に未償還の有価証券を含まない。</p>	<p>【運営費交付金】 運営費交付金による収入は運営費負担金による収入を含む。</p> <p>【繰越金】 前期事業年度からの繰越金及び次期事業年度への繰越金には、当期開始前に運用を開始し、当期中に未償還の有価証券を含まない。</p> <p>【有価証券等】 有価証券の取得による支出、有価証券の償還による収入には、当期中に取得し、かつ償還となる有価証券を含まない。また、その他の投資活動による支出、その他の投資活動による収入には、当期中に預入れし、かつ払出しとなる定期預金を含まない。</p>	<p>【運営費交付金】 運営費交付金による収入は運営費負担金による収入を含む。</p> <p>【繰越金】 前期事業年度からの繰越金及び次期事業年度への繰越金には、当期開始前に運用を開始し、当期中に未償還の有価証券を含まない。</p> <p>【繰越金】 有価証券の取得による支出、有価証券の償還による収入には、当期中に取得し、かつ償還となる有価証券を含まない。また、その他の投資活動による支出、その他の投資活動による収入には、当期中に預入れし、かつ払出しとなる定期預金を含まない。</p>			

					自己評価	評価
IV 短期借入金の限度額					-	-
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
<p>■ 1 限度額 500,000,000円</p> <p>■ 2 想定される短期借入金の発生事由 運営費交付金及び運営費負担金の交付時期の遅れなどによる一時的な資金不足への対応</p>	<p>● 1 限度額 500,000,000円</p> <p>● 2 想定される短期借入金の発生事由 運営費交付金及び運営費負担金の交付時期の遅れなどによる一時的な資金不足への対応</p>	<p>○ なし</p> <p>○ なし</p>				

					自己評価	評価
V 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画					-	-
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
■ -	● なし	○ なし				

					自己評価	評価
VI 剰余金の使途					-	-
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
■ 決算において生じた剰余金は、病院施設の整備・修繕、医療機器の購入等に充てる。	● 決算において生じた剰余金は、病院施設の整備・修繕、医療機器の購入等に充てる。	○ なし				

					自己評価	評価
Ⅶ 料金に関する事項					-	-
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
<p>■ 1 使用料及び手数料 理事長は、使用料及び手数料として、次に掲げる額を徴収する。 (1) 健康保険法（大正11年法律第70号）及び高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）の基準に基づき算定した額 (2) (1)以外のものについては、別に理事長が定める額</p> <p>■ 2 使用料等の減免 理事長は、特別の事情があると認めるときは、使用料及び手数料の全部又は一部を免除する。</p>	<p>● なし</p> <p>● なし</p>	<p>○ なし</p> <p>○ なし</p>				

					自己評価	評価																		
Ⅷ その他業務運営に関する重要事項					A	A																		
1 施設及び設備の整備に関する計画（令和元年度～令和5年度）					A	A																		
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																			
<p>■ 費用対効果、県民の医療需要の変化、医療技術の進展などを総合的に勘案し、施設及び設備の整備を計画的に実施する。 循環器・脳脊髄センターの東棟に研修センターを開設するとともに、回復期医療の提供を充実させるため設備等の改修工事を実施する。 リハセンは建物の老朽化に伴う修繕を計画的に行う。</p>	<p>● リハセンの建物の老朽化に伴う修繕を行う。</p>	<p>○ リハセンは、建物の老朽化に伴い、設備の修繕を行った。</p>			年度計画どおり実施していると認められる。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設・設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設、医療機器等整備</td> <td>4,677百万円 うち循環器・脳脊髄センター既存棟改修関係 2,993百万円</td> <td>長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table>	施設・設備の内容	予定額	財源	施設、医療機器等整備	4,677百万円 うち循環器・脳脊髄センター既存棟改修関係 2,993百万円	長期借入金等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設・設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設、医療機器等整備</td> <td>296百万円</td> <td>長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table>	施設・設備の内容	予定額	財源	施設、医療機器等整備	296百万円	長期借入金等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設・設備の内容</th> <th>実績額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設、医療機器等整備</td> <td>309百万円</td> <td>長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table>	施設・設備の内容	実績額	財源	施設、医療機器等整備	309百万円	長期借入金等				
施設・設備の内容	予定額	財源																						
施設、医療機器等整備	4,677百万円 うち循環器・脳脊髄センター既存棟改修関係 2,993百万円	長期借入金等																						
施設・設備の内容	予定額	財源																						
施設、医療機器等整備	296百万円	長期借入金等																						
施設・設備の内容	実績額	財源																						
施設、医療機器等整備	309百万円	長期借入金等																						

Ⅷ その他業務運営に関する重要事項						自己評価	評価
2 人事に関する事項						A	A
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
<p>■ 病院機構全体の人事を一元的に管理する体制を構築し職員の適切な配置に努めるとともに、職員の業績・能力評価を的確に反映する人事管理を行う。</p>	<p>● 職員の業績・能力評価を的確に反映する人事管理について検討する。</p>	<p>○ 職員の業績・能力を的確に反映する人事管理を行った。</p>			<p>年度計画どおり実施していると認められる。</p>		
Ⅷ その他業務運営に関する重要事項						自己評価	評価
3 職員の就労環境の整備						A	A
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
<p>■ ワーク・ライフ・バランスに資するよう、また国の働き方改革に従い、多様な勤務形態の導入などに努め、過重労働のない働きやすい職場環境の整備を推進する。</p>	<p>● 国の働き方改革の法律改正に対応する。</p>	<p>○ 男性を含む職員の育児休業について周知し取得を促した。時間外労働が月80時間を超えた職員に対し、産業医による面接指導を実施した。また、36協定において、1か月の時間外労働及び休日労働を合算した時間数の上限を5時間引き下げた。</p>			<p>年度計画どおり実施していると認められる。</p>		
Ⅷ その他業務運営に関する重要事項						自己評価	評価
4 地方独立行政法人法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画						-	-
中期計画の項目	年度計画の項目	年度計画に係る実績	自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
<p>■ 前期中期目標期間の繰越積立金については、病院施設の整備、医療機器の購入等に充てる。</p>	<p>● なし</p>	<p>○ なし</p>					